

調査から新たな未来へ

—先進技術調査部のご紹介—

技術調査を通じて、新規R&Dテーマの立ち上げ支援、業界ニーズ探索、保有技術シーズの用途開発など、R&Dおよび事業化を支援いたします

調査内容

要望・目的に応じて最適な調査設計をご提案いたします。

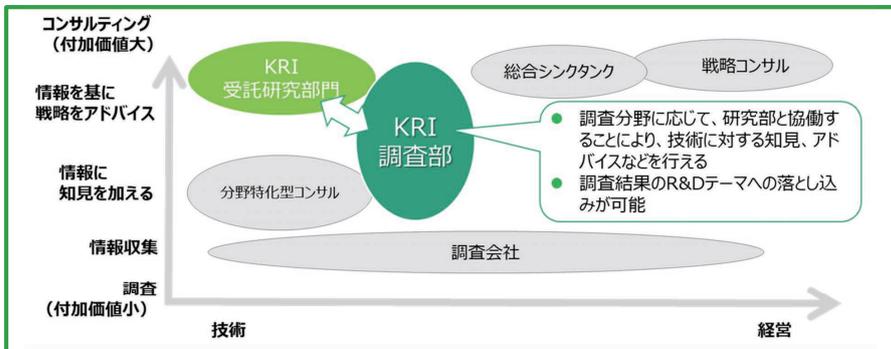
- 新規材料開発を行いたい
- 新規参入への判断材料が欲しい
- 新規テーマ発掘のための資料が欲しい
- 関連分野の技術変遷/最新動向を把握したい
- 客観的視点で自社技術のポテンシャルを把握したい
- アライアンス先・パートナーを探索したい

調査のご活用シーン



KRI技術調査の特徴

技術調査におけるKRIのポジション



KRIでは、調査を入口として、最適なソリューション提案や概念実証までご提供することが可能

技術バックグラウンドを持つサッチャー

- 科学技術に関するバックグラウンドと高いリサーチ能力を持つサッチャーが特許・文献調査を担当

専門性の高いアドバイスと具体化・評価

- 調査分野に応じて、KRIの専門分野を有する研究員とのコラボにより、調査結果について技術的アドバイスや具体的なテーマ化、技術評価が可能

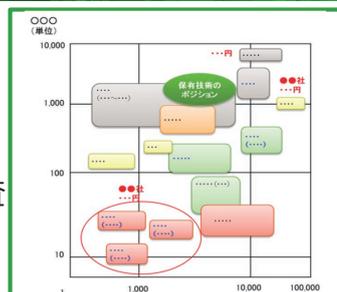
R&D支援サービスにおけるKRIのポジション



調査実績・アウトプットイメージ

近年の主な調査テーマ ※ごく一部の例

- 脱炭素技術に関する最新動向調査
- ケミカルリサイクルに関する技術動向調査
- マテリアルズインフォマティクスに関する企業動向調査
- クライアントシーズ技術に基づく新規事業探索・用途開発調査
- ポストリチウム・革新電池に関する調査
- 特定市場における有望なR&D領域の検討・探索 など



アウトプットイメージ : 文献調査からの保有材料ポジションマッピング

Webページ・お問合せはこちらへ

